

一緒に活動を楽しむ仲間を募集中
みんなとやろう自分色彩る

生涯活動

No.3

市内で活発に行われているスポーツ活動や文化活動。このコーナーでは、市の体育協会や文化協会に加入して仲間を募集している団体を紹介しています。団体によっては見学会や体験入団もあります。興味がある人は各団体へ直接お問い合わせください。



剣道 kendo



キャプテンから一言/
かがたしき
加賀田志輝さん(11歳)

小学校低学年から中学生まで、男の子も女の子も声を掛け合いながら、全国制覇を目指して活動しています。もし興味があれば一度体験に参加して、一緒に竹刀を振りませんか。

大和少年剣道クラブ

- 部員 25人
 - 練習日時 ▷毎週月、水、金曜=午後6時30分~8時、試合前は土曜も練習
 - 会場 豊原小体育館
 - 対象 小学生と中学生。男女どちらも歓迎
 - 会費 月2000円。初心者は防具を着けた練習を始めるまで無料
 - 主な大会 7月=全国道場少年剣道大会、8月=少年玉竜旗争奪剣道大会
- 【問】指導者の武末さん(☎090・3325・0710)



日本詩吟学院「岳翠会柳川支部」



- 会員 20人
 - 練習日時 次のいずれか1つ①毎週木曜=午後6時30分~9時②毎週土曜=午後5~7時
 - 会場 ①三橋生涯学習センター②菊次さんの自宅など
 - 対象 5歳以上
 - 会費 未就学児=無料、小学生以上=月2000円
 - 主な大会 3月=全国吟詠コンクール
- 【問】代表の菊次さん(☎63・4224)



吟詠

ginei

代表から一言

がくえい
菊次岳栄さん(76歳)

吟詠は、漢詩や和歌に抑揚をつけて読むことです。作品を読み込むことで作者の生き様を感じ取ります。年齢問わず大歓迎です。漢詩や和歌に興味がある人は、ぜひ参加してみませんか。



ひとを結ぶ。まちを結ぶ。 地域おこし協力隊

column
No.102

大都市圏から地方へ人の流れを作るプログラムで、将来の定住を目指しながら、地方の活性化への貢献を目指す「地域おこし協力隊」。市で活動する5人の隊員たちの活動を紹介します。
【問】市商工・ブランド振興課(☎77・8722)



Instagram

2月の出店では柳川ブランド認定品を販売



柳川の特産品を生かした駅前活用法を模索

4月で柳川に来て1年となりました。この1年、物産展やインターネット販売の準備など、たくさんを経験できました。2月には西鉄柳川駅の改札前で特産品を販売。柳川ブランド認定品の海苔やジャムを、多くの人の手に取ってもらうことができました。

また、柳川市の形のボードを活用して、駅にあつたら便利なものやうれしいものを募集したところ、カフェや土産物店、柳川について学べる場所などの意見が集まりました。将来的にはマルシェのような形で、駅前のにぎわいづくりがしたいと思っています。



吉原 彩里(23歳)

【プロフィール】市商工・ブランド振興課に所属。地域資源の発掘や収益強化事業を担当

夜の沖端地区はたくさんのちょうちんでライトアップ



柳川で風情を味わう夜散歩のすすめ

皆さん、最近運動していますか。私は車移動ばかりでありできていません。そこで皆さんと楽しく運動するため、「夜ちょうちんまち歩き」を計画中です。

市内の川下りコース沿いは夜間にライトアップされている所が増えて、昼と違う雰囲気が味わえます。また柳川の職人が作ったちょうちんを持って歩くだけで風情を味わえます。ちょうちんの灯りは車からも良く見え、暗い道でも安全です。お友達や観光客と一緒に楽しくお話ししながら歩きませんか。開催日時などは今後Instagramなどで発信するので、ぜひフォローをお願いします。



横山 真平(36歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光DMO構築を担当

柳川観光大使 大淵盛人九段の次の一手

無料で誰でも簡単に楽しめる囲碁入門アプリ「囲碁であそぼ!」。お試しいただけましたか。「かーちゃんのアプリおもしろい」と監修者の吉原由香里六段は息子さんに褒められたそうです。私も遊んでみました。ほんなこつ面白いです。



編集後記

年度末といえは人事異動。1年前、編集後記で別れのあいさつっぽいことを書いた後輩が本当に異動になった。決して異動したい訳じゃないが、念のため書いておこう。通算7年間ありがとございませう。残業や休日出勤が嫌で後輩にあやかっている訳ではありません。決して。〜(和久)